九州オルレのマナー

! 村を通る時は、庭に入ったりしない。
! 人や私的財産を撮る時は、必ず事前に同意をもらう。
! ゴミは必ず持ち帰る。
! 道沿いの果物や農作物を取らない。
! 道端に咲いている花や木の枝をとらない。
! 道で出会った家畜や動物たちを困らせない。
! 山の頂上に登って大声で叫ばない。
! 次に訪れる人のためにリボンを持ち帰らない。
! 道案内のカンセをたいたり、上に乗ったりしない。
! 土の道では、決まった道を歩く。
! 遊んだり休んだりしながらゆっくりと風景を楽しみながら歩く。
! 車道沿いを歩く時は気をつけながらなるべく端に寄って歩く。
! コースから離れたところにある切り立った渓谷や絶壁などでの無謀な行動は控える。
! 遊んだり休んだりしながらゆっくりと風景を楽しみながら歩く。
! 途中出会う旅行者や地元住民の方々と笑顔で挨拶を交わす。

九州オルレは自由な旅路です。オルレ道やその他の場所での安全には十分に気を付けてください。万が一の場合に備え、旅行者保険に加入されることをお勧めします。

お問い合わせ
九州観光推進機構　TEL092-751-2943
www.welcomekyushu.jp　E-mail qtp@welcomekyushu.jp

九州オルレ

규슈올레

Japan. Endless Discovery.　九州 KYUSHU

国土交通省九州運輸局

九州オルレ

九州オルレ

韓国済州道で始まり、トレッキング愛好家から絶大な支持を持つ道「済州オルレ」の姉妹版が日本の九州に誕生しました。自分で歩くことによりその地の本当の姿を発見する済州オルレのように、九州オルレは雄大な自然と数々の温泉を有する九州の歴史と文化を五感で楽しんでいただくトレイル(trail)です。
(注) 済州オルレは九州オルレの造成のためにコース開発及びブランドの使用、ロゴデザインの使用等を提供しました。

九州オルレ標識

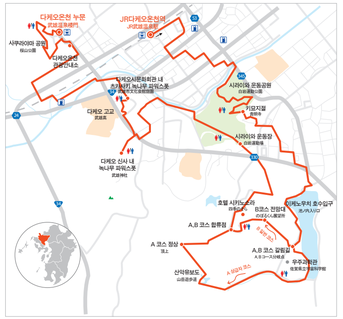
済州オルレと同じ「カンセ」(済州固有の小型の野生馬)ロゴを使用し、色は朱色です。 朱色は神社の鳥居の色で、日本らしさを表現する代表的な色です。 日本を象徴する朱雀 (ト キ) の頭と足の色でもあります。
済州オルレのように、カンセと矢印、リボンに沿って歩きます。カンセの頭が指す方向が進行方向です。 青色の矢印は正方向、朱色は逆方向を指します。リボンは青色と朱色を一緒に結んでいます。

九州オルレ

九州

九州は日本を構成する４つの大きな島のうち韓国と最も近いところで、釜山から約200km南に位置します。 面積は韓国の半分程度、人口は約1,300万人程度です。 九州は福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島の7県からなり、その他にも大小の約1,400の島々があります。九州は日本で最初に文明が花開いた「歴史の揺籃」であり、西洋の文物を受け入れた「文化の窓」の役割を果たした地域です。 また、九州は年平均16度以上の温暖な気候で、真冬でも零下になることはほとんどありません。

佐賀県 武雄コース



武雄オルレ

福岡からJRまたは車で1時間の距離にある武雄は、四方を取り囲む山々に静かにたたずむ由緒ある温泉郷。樹齢約3,000年の神秘的な大楠や、1,300年以上の歴史を持つ温泉の数々、約400年前に始まった陶芸の窯元が90軒以上ある武雄は、伝統が今も息づく所で、山岳風景と温泉が織り成すオルレ。
武雄温泉駅からスタートして、街中を横切り、武雄川河畔を抜けると、すぐに竹林が涼しげに生い茂った美しい公園に出会う。公園を過ぎた地点には貴明寺が建つ。春には、周囲を覆う桜が美しい貯水池には一般観光客にもよく知られた佐賀県立宇宙科学館の現代的な建物が目を引く。上級者コースは、巨大な杉が陰を作る山道に入り、登って行くと一息する暇もなく現れる印象的な風景に思わずまた息をのむ。真っ二つに分かれる景色の一方は幾重にも重なった山岳地形であり、他方は巨大な盆地の中にぎっしりと集まった武雄市街の都市風景である。武雄オルレコースには、パワースポットとして有名な二本の大楠を見ながら進むことができ、疲れた足は再び神秘の力を得られる。また、小高い山の至る所に見える小さな仏像が可愛らしい桜山公園を過ぎて、終点の武雄温泉のランドマークである由緒ある楼門に向かう。

コース案内 距離 14.5km / 所要時間 4時間 / 難易度 A コース 中上急な坂道を降る) / B コース 中

JR武雄温泉駅 → 武雄川 → 白岩運動公園(1.8km) → 貴明寺(3.2km) → 池ノ内湖→ベンショ ン・ピクニック前 / A&Bコース分岐点(4.8km) → A 山岳遊歩道 → A頂上(7.0km) → A,Bコース合流点(7.2km) → B 257段の階段→Bのぼるくん展望台 → Bホテル四季の空 → A,Bコース合流点(5.7km) → 白岩競技場 → 武雄市文化会館(9.8km) → 武雄神社の大楠(10.6km) → 塚崎の大楠 → 市役所前(11.9km) → 長崎街道 → 武雄温泉観光案内所 → 桜山公園入口(13.3km) → 武雄温泉楼門(14.5km)

見どころ

1. 貴明寺 空を遮るほど生い茂った竹林の道と約1,500年前の古墳遺跡が人々の活れを静かに待つ。約500m に建立された貴明寺が美しい林道の間にある。1574年第19代武雄領主の後藤高明が建てた禅寺で、境内には日本庭園を見ることができ、様々な地蔵背景像も目を引く。

2. 武雄温泉保養村 心身共に癒される武雄市所有の美しい緑地地帯。街を抜けるとすぐに見える大きな池の上に影を映す桜の花が春には壮観である。調理に伯爵する佐賀県立宇宙科学館は宇宙飛行体験ができることで人気がある。池の上でボートに乗りながら、水面に映る山都や桜の花影を鑑賞するのも一興。

3. 樹齢3,000年の二本の大楠と武雄市文化会館庭園 武雄には樹齢3,000年の大楠が3本あるが、オルレコースでは、そのうちの二本を見ることが出来る。太古に神が天から降りた聖域と伝られ、圧倒的な存在感と生命力あふれる姿はパワースポットとして有名になっている。武雄市文化会館は昔の藩主の庭園として主屋と門など、古風な日本文化を知国見ることができる。

4. 桜山公園と武雄温泉 約1,300年前、陵じい岩山の山麓から吹き出した武雄温泉は、大地の力を得て健康を守ってくれる場所とされてきた。温泉を抱く桜山公園は、春には桜、秋には紅葉と共に、温泉の繁盛と大地の霊力を祈る八十八の地蔵背景像が満面の笑みで人々を迎える。宝探しの気分で公園の方々にある地蔵背景を探してみるのも面白い。武雄温泉は保湿力に富み、美人の湯と呼ばれる。温泉だけを楽しめる公衆温泉もある。また、400年以上の歴史を誇る個性豊かな陶芸工房で陶芸体験も可能だ。

5. 長崎街道 長崎と福岡県小倉を結ぶ道で、江戸時代の「鎖国令」により日本では長崎が唯一の海外貿易の窓口として、西洋文化の入口であった。その通訳いにある武雄には、塚崎宿、嬉瀬宿、北方宿の宿があった。武雄オルレでは長崎街道の情緒を感じることができる。

宿泊施設

京都屋 TEL 0954-23-2171 武雄市武雄町武雄7266-7 (1泊2食11,700円~)
なかます旅館 TEL 0954-22-3118 武雄市武雄町武雄7377 (1泊2食11,650円~)
武雄センチュリーホテル TEL 0954-22-2200 武雄市武雄町武雄4075-13 (1泊2食12,750円~)
武雄温泉ハイツ TEL 0954-23-8151 武雄市武雄町永島18091 (1泊2食11,650円~)
ペンションピクニック TEL 0954-20-0044 武雄市武雄町永島16200 (1泊2食8,025円~)
御船山観光ホテル TEL 0954-23-3131 武雄市武雄町武雄4100 (1泊2食10,450円~)
ホテル春慶屋 TEL 0954-22-2101 武雄市武雄町武雄7407 (1泊2食12,600円~)
湯元荘 東洋館 TEL 0954-22-2191 武雄市武雄町武雄7408 (1泊2食13,800円~)
白さぎ荘 TEL 0954-22-2240 ADD 武雄市武雄町武雄7476 (1泊2食 6,000円~)

武雄温泉 楼門亭 TEL 0954-23-2111 武雄市武雄町武雄7425 (1泊朝食5,500円~)
セントラルホテル武雄 TEL 0954-20-1234 武雄市武雄町昭和16-12 (1泊朝食5,700円~)
ニューハートピア TEL 0954-23-4477 武雄市武雄町永島15750-1 (1泊2食8,980円~)
武雄温泉ユースホステル TEL 0954-22-2490 武雄市武雄町永島16060-1 (1泊2食3,900円~)

レストラン

おっ母さんの一膳めし屋 TEL 0954-22-4658 武雄市武雄町昭和805 (受業共500円~)
カイロ堂 TEL 0954-22-2767 武雄市武雄町富岡849-4 (JR武雄温泉駅構内/佐賀牛弁当700円~)
イタリアンレストランSOURCE TEL 0954-23-6788 武雄市武雄町昭和204 (本格イタリアンランチ1,890円~)
ニューハートピア TEL 0954-23-4477 武雄市武雄町永島15750-1 (揚とうふ鍋、本格和洋バイキング1,000円~)
桜琳 TEL 0954-23-5287 武雄市武雄町武雄5538-1 (武雄市文化会館店/佐賀牛手こねハンバーグランチ780円~)
お好み焼 若竹 TEL 0954-22-0045 武雄市武雄町武雄8155 (豚汁、お好み焼き525円~)
中村屋 TEL 0954-23-1678 武雄市武雄町武雄7266 (グラタンセット700円~)

アクセス

! 福岡空港、博多港→JR博多駅→< 特急みどり、特急ハウステンボス> →JR武雄温泉駅

※ タクシー
武雄タクシー TEL 0954-23-1111
温泉タクシー TEL 0954-23-6161

熊本県 天草・維和島コース

天草 維和島オルレ

多くの島々からなる天草諸島の一つである維和島を一周するオルレ。海の上を歩くような感じの東大維橋を渡って維和島に入ると、古墳時代の古墳群遺跡である千崎古墳群が出迎える。 小高い山に登れば、方々に石棺の古墳が見られ、天草諸島の小島を繋ぐ美しい橋が一望できる景色に出会う。この島で生まれたと伝えられる天草四郎は、16才の敬虔なキリシタンの少年であった。 彼は幼い年齢に幕府のキリスト教弾圧と苛酷な年貢取り立てに対抗して農民一揆を起こした、日本のジャンヌ・ダルクのような存在であった。 天草四郎が生まれた小さな漁村を過ぎて、果樹園を横目にしながらゆっくりと高山を登っていくと、四方に開けた視界に、無数の島々が群で踊るように海に浮かぶ絶景に出会う。草木の生い茂る山道を下っていくと、いつの間にか聞こえてくる波の音。長い洞窟のような竹林の道を通り抜けると、突然目の前に現れる海に驚かされる。島々に囲まれた穏やかな八代海は、まるで湖のように向こう岸が近くに見え、断層地帯の底になっている外浦海岸では、波に運ばれた流木が自然のアートのような風景を作り出している。

コース案内 距離 12.3km / 所要時間 4~5 時間 / 難易度 中上

千崎バス停 → 千崎古墳群(0.1km) → 蔵々漁港(2.5km) → 維和桜・花公園(5.5km) → 高山(6.4km) → 山道(7.8km) → 外浦自然海岸(9.1km) → 山道(9.7km) → 下山地区 → 千束バス停(12.2km) → 千束天満宮(12.3km)

見どころ

1. 千崎古墳群 維和島の北部に位置。小さな山の上の木々の間に20基以上の石棺古墳が発見された。
2. 維和桜・花公園 四季折々の草木と花が楽しめる展望台では天草・松島の風景を見晴らすことが出来る。
3. 高山 高山の山頂からは、遠くは阿蘇山、雲仙普賢岳、九州山地、天草諸島と八代海、有明海を望む360度のパノラマが広がる。
4. 外浦自然海岸 遠い昔から続く自然海岸。海から流れてきた流木が芸術品のように見え、向こう岸が湖のように近く感じられる静かな海辺。

宿泊施設

旅亭 藍の岬 TEL 0964-59-0010 上天草市大矢野町中字野牛島5700-1 (宿泊者に限り、スタート地点・ゴール地点まで送迎あり / 1泊朝食6,300円、1泊2食10,500円)

民宿 清流荘 TEL 0964-56-1004 上天草市大矢野町上7101-1 (さんぱーるまで送迎あり/1泊朝食4,200円、1泊2食6,000円)

ホテル松泉閣ろまん館 TEL 0969-56-3000 上天草市松島町合津 6215-21 (さんぱーる行がある前島バス停まで案内 / 1泊朝食 6,300円、1泊2食10,500円)

小松屋渚館 TEL 0964-59-0111 上天草市大矢野町中10044-3(さんぱーるまで送迎あり/1泊朝食6,300円、1泊2食10,500円)

松島観光ホテル 岬亭 TEL 0969-56-1188 上天草市松島町合津 4710 (さんぱーる行がある前島バス停まで案内 / 1泊朝食 6,300円、1泊2食10,500円)

レストラン

さんぱーるレストラン TEL 0964-58-5600 上天草市大矢野町中11582-24(海鮮丼800円)

※維和島にはレストランがないので、食べ物や飲み物を持参されることをお勧めします。

アクセス

! 福岡空港、博多港→JR博多駅 → ＜新幹線＞ → JR熊本駅 → ＜快速バス：あまくさ号＞ → さんぱーるバス停下車 → ＜路線バス＞ → 千崎バス停

! 熊本空港 → ＜空港リムジンバス＞ → 熊本市交通センター → ＜快速バス：あまくさ号＞ → さんぱーるバス停下車 → ＜路線バス＞ → 千崎バス停

※ バス時刻

さんぱーるバス停から千崎バス停 バス時間表

1日 1 便 / さんぱーる出発 8:02 千崎到着 8:20

千束バス停からさんぱーるバス停 バス時間表

1日 1 便 / 千束出発 13:50 さんぱーる到着 14:05

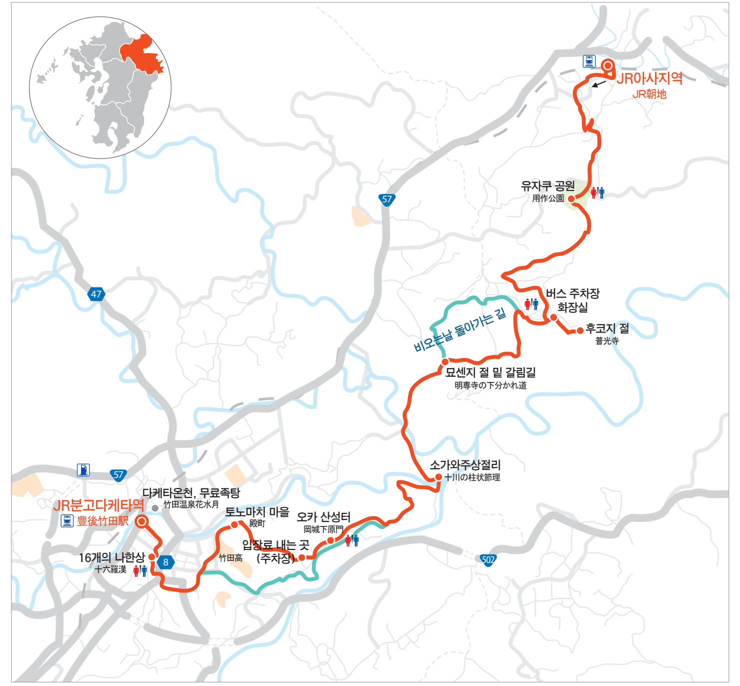
※ タクシー

藤川タクシー TEL 0964-56-0107

柳タクシー TEL 0964-57-0007

松島タクシー TEL 0969-56-1160

大分県 奥豊後コース



奥豊後オルレ

大分県豊後大野市のJR朝地駅から竹田市の城下町まで歩くコース。スタート地点の小さくて素朴な無人のJR朝地駅には可愛らしい二両編成の列車が通る。日本の典型的な山村・農村の村を通って、歴史的な古城を楽しむ道である。まず、桜と紅葉があたりの騒音を吸い込んでくれる静かで美しい用作公園と九州最大の磨崖石仏がある普光寺を過ぎ、柱状節理が美しい清流を渡って岡城跡に至る。 岡城は、かつて難攻不落の山城要塞であったが、今では石垣だけが残る城壁が苔むし、歳月を物語る。遠くに見える九重連山と祖母山、阿蘇山は巨大な九州山地の壮大さを表す絶景。山城跡から降りると、小京都とぞ呼ばれる古い小さな城下町が待つ。終点の豊後竹田駅では近くに温泉施設があり、オルレ後の疲れを癒せることができる。

コース案内 距離11.8km / 所要時間 4~5 時間 / 難易度 中

JR朝地駅 → 用作公園(1.8km) → 普光寺(4.0km) → やぶ椿、無線資料館(5.7km) → 十川の柱状節理(6.9km) → 岡城下原門(8.1km) → 本丸(瀧廉太郎銅像)(8.6km) → 近戸口(9.1km) → 岡城駐車場(料金所)(10.6km) → 瀧廉太郎記念館(11.1km) → 十六羅漢(11.3km) → JR豊後竹田駅(11.8km)

見どころ

1. 用作公園 土手を切り抜いた東門に入ると、江戸時代岡藩の筆頭家老の別荘として造られ迎賓館として使用された用作公園である。現在、建物は残っていないが、庭園の名残として、漢字の「心」と「丹」の形をした池がある。庭園には500本以上のもみじがあって秋の紅葉狩りが有名だ。

2. 普光寺 背面が巨大な絶壁に接しており、絶壁を掘り抜いた岩窟の中には小さな洞窟堂がある。岩窟横の壁面には高さ11.3mの巨大な不動明王の彫刻がある。とりわけ音楽を愛する現住職は、仏堂の中に一台のピアノを置いて、礼拝はピアノでという案内文が貼ってある。ただし片手での演奏と練習は禁止だそうだ。

3. 十川の柱状節理 阿蘇山噴火の時噴出した火砕流が固まった岩盤に、川の流れが浸食し形成された。白滝川、稲葉川の二河川が出会う十川には六角形の柱形の岩石が並ぶ柱状節理があり、その昔は、荷を下ろすために船が行き交っていた。

4. 岡城跡 切り立った山の上に建てられた山城跡で、険しい斜面に石垣が残っている。現在は、城自体はないが、石垣の規模が当時の威容を伝える。石垣に根をおろした数多くの桜が花を咲かせると、遠くに見える久住連山と祖母山、阿蘇山とが相まって忘れられない景色を作り出す。

有名な作曲家であった瀧廉太郎の名曲「荒城の月」は、この城跡からインスピレーションを得て作られたという。秋にはもみじが舞い散り、朽ち果てた城跡の雰囲気がひと味違った情緒を醸し出す

入場料は300円です。（団体20名以上200円）

宿泊施設

ホテル岩城屋 TEL 0974-62-2211 竹田市拝田原161-1(1泊朝食6,800円～9,500円、1泊2食 9,900円～14,700円)

竹田茶寮 TEL 0974-63-3261 竹田市竹田2420 (1泊2食15,900円～17,900円)

一竹 TEL 0974-63-2138 竹田市会々2266-4 (素泊4,400円～8,900円)

ホテルつちや TEL 0974-63-3322 竹田市大字竹田町1998 (素泊4,200円～6,300円)

トラベルイン吉富 TEL 0974-62-3185 竹田市大字竹田町134 (素泊4,400円～9,000円)

斛の井 TEL 0974-22-1182 豊後大野市三重町市場95 (素泊4,400円～5,000円 / JR三重町駅)

ホテルHOYO TEL 0974-22-7770 豊後大野市三重町赤嶺1929-1 (素泊5,700円～18,900円 / JR三重町駅)

※農家民泊 (1泊朝食4,500円～)

豊後大野市農家民宿研究会 TEL 0974-34-2921

竹田市観光ツーリズム　TEL 0974-63-0585

レストラン

レストラン福寿草 道の駅「あさじ」内) TEL 0974-64-1210 ADD 豊後大野市朝地町板井迫1018-1 (JR朝地駅から1.5km / 朝地牛 牛丼 1050円、よくばりご膳 1500円)

ドライブイン一路 TEL 0974-72-0158 豊後大野市朝地町朝地700 (JR朝地駅から0.7km)

姫野一郎商店 TEL 0974-63-2853 竹田市竹田町235 (椎茸めしセット1260円)

茶房御客屋 TEL 0974-63-0897 竹田市竹田町寺町486-1(だんご汁セット1000円、竹田御膳1600円、御客屋御膳2100円)

丸福食堂 TEL 0974-63-3457 竹田市大字竹田町550-2 (から揚げ定食680円、とり天定食580円)

友修 TEL 0974-63-2254 竹田市竹田町284 (手打ち蕎麦膳1050円、おすすめミニ会席「久住」1344円)

※コース内には食堂がありません。10名以上の団体であれば、お弁当（500円～/JR朝地駅でお渡し可能）また、普光寺駐車場の休憩所にて地元住民による昼食の提供も可能です。（予約及びお問い合わせ TEL 0974-22-2616（豊後大野市観光協会））

アクセス

! 福岡空港、博多港→JR博多駅 → <特急ソニック> → JR大分駅 → ＜豊肥本線普通列車乗車＞ → JR朝地駅

! 福岡空港、博多港→ JR博多駅 → ＜新幹線＞ → JR熊本駅→ ＜九州横断特急＞ → JR豊後竹田駅

! 大分空港 → ＜空港リムジンバス＞ → JR大分駅 → ＜豊肥本線普通列車乗車＞ → JR朝地駅

※ タクシー

国際観光交通 TEL 0974-63-3131

竹田合同タクシー TEL 0974-63-4141

中央タクシー TEL 0974-63-3939

日坂タクシー朝地営業所 TEL 0974-72-1213

鹿児島県 指宿コース

指宿オルレ

JR駅で最南端に位置するJR西大山駅から出発する。12月中旬から2月上旬にかけて黄色い菜の花が駅周辺に咲き乱れる。最南端のこの駅は一般観光客の訪問も多い場所。コースが畑道を通り抜けて長崎鼻に到着すると白い灯台が人々を迎える。灯台に着く直前には日本昔話「浦島太郎」の発祥の地という伝説で知られる神社がある。長崎鼻の黒色の砂浜にそって歩けば、目の前に薩摩富士とも呼ばれる円錐形の峰の開聞岳が近づいてくる。波音を聞きながら、海辺の松林の道をしばらく歩くと、小さな川尻漁港に達し、間もなく数万坪のハーブ農場に着く。コースの最後は鏡池，枚聞神社を経て終点の開聞駅に至る。JR開聞駅は、またどこかに出かけたくなるような衝動に駆けられる美しくも閑静な駅だ。平らで美しい海辺の風景を気軽に楽しめる海辺オルレコースである。

コース案内 距離20.4km / 所要時間 5~6 時間 / 難易度 下

JR西大山駅 → 長崎鼻(5.8km) → 長崎鼻海岸→松林(9.4km) → レジャーセンターかいもん(11.3km) → 川尻海岸→川尻漁港(12.5km) → 開聞山麓香料園(13.8km) → JR東開聞駅(15.9km) → 鏡池(17.4km) → 枚聞神社(19.0km) → JR開聞駅(20.4km)

見どころ

1. JR西大山駅 日本最南端駅であるJR西大山駅には一日16便の列車が停車し、周辺が豆畑に囲まれた静かな無人駅だ。 駅のプラットホームには訪れた観光客が書く「旅の思い出ノート」が置かれ、駅前には幸福を届けるという黄色いポストがある。小さな売店を兼ねる素朴な観光案内所では、「JR日本最南端駅到着証明書」の販売や貸し自転車のサービスがある。西大山駅から望む開聞岳の雄大な姿が始終コースから消えることはない。

2. 長崎鼻 薩摩半島の最南端に突き出た岬。浦島太郎が竜宮城へ旅立った岬と言い伝えられており、「竜宮鼻」の別名を持ち，乙姫様を祭った龍宮神社もある。またその名にふさわしく、夏はウミガメの産卵地としても有名。白い灯台と波しぶき、青い海と空、開聞岳とはるか海上に浮かぶ屋久島や三島の島影。霧島錦江湾国立公園に指定されているこの地は、まさに風光明媚な風景を誇り、南国の旅情をかき立ててくれる。

3. 開聞山麓香料園 日本にまだハーブ(Herb)という言葉が一般的ではなく、「芳草」と呼ばれていた1941年に作られたハーブ園で、代々引き継がれた主人の努力を感じられる。ハーブ購入はもちろんハーブティーやハーブ料理も楽しむことができる。

4. 鏡池 火山の爆発によって生じた湖で、湖をはさんで向かい側に開聞岳がそびえている。条件がよければ、湖面に開聞岳の姿が映し出される「逆さ開聞岳」を見ることができる隠れた名所のひとつ。

5. 枚聞神社 古くから交通・航海の安全や漁業守護の神として人々の厚い信仰を集めてきた。薩摩一の宮といわれるように薩摩藩主の崇敬も厚く、本殿は県の重要文化財にも指定されている。優雅なたたずまいの朱塗りの社殿は、周囲の木々の緑に映えて見事。玉手筥（たまてばこ）あるいはあけずの箱と呼ばれる「松梅蒔絵櫛笥」は国の重要文化財に指定されている。

宿泊施設

指宿いわさきホテル TEL 0993-22-2131 指宿市十二町3755 (1泊2食13,860～)

指宿白水館 TEL 0993-22-3131 指宿市知林の里 (1泊2食 13,800～42,150円)

指宿シーサイドホテル TEL 0993-23-3111 指宿市十町1912 (1泊2食 8,550円)

指宿海上ホテル TEL 0993-22-2221 指宿市十二町3750 (1泊2食10,500円～25,000円)

指宿コーラルビーチホテル TEL 0993-22-2241 指宿市湯の浜二丁目12-7 (1泊2食12,000円～25,000円)

指宿ロイヤルホテル TEL 0993-23-2211 指宿市十二町4232-1 (1泊2食 7,500円～8,550円)

指宿フェニックスホテル TEL 0993-23-4111 指宿市十二町4320 (1泊2食 10,650円)

休暇村 指宿 TEL 0993-22-3211 指宿市東方10445 (1泊2食 8,650～14,000円)

ホテル秀水園 TEL 0993-23-4141 指宿市湯の浜五丁目27-27 (1泊2食 18,900円～42,000円)

旅館吟松 TEL 0993-22-3231 指宿市湯の浜五丁目26-29 (1泊2食 17,850円～47,250円)

圭屋ユースホステル TEL 0993-22-3553 指宿市湯の浜五丁目27-8 (1泊朝食 3,725円、1泊2食4,670円)

湯の里ユースホステル TEL 0993-22-5680 指宿市大牟礼二丁目38-20 (1泊朝食 4,350円、1泊2食5,550円)

レストラン

喫茶ローズマリー TEL 0993-32-3321 指宿市開聞川尻5926(開聞山麓香料園内、ランチは数量限定、団体要予約、ハーブピラフセット1,000円)

味のよしむら TEL 0993-35-0730 指宿市山川岡児ヶ水1474-4(不定休，黒豚とんかつ定食1,200円)

レストランハウス花音 TEL 0993-27-0104 指宿市山川岡児ヶ水1611(フラワーパークかごしま内 ※別途入園料が必要。鹿児島黒豚とろとろ豚骨カレーセット1,500円)

アクセス

! 鹿児島空港 → ＜空港リムジンバス＞ → JR指宿駅 → ＜指宿枕崎線普通列車＞ → JR西大山駅

! 福岡空港、博多港 → JR博多駅 → ＜新幹線＞ → JR鹿児島中央駅 → ＜指宿枕崎線普通列車＞ → JR西大山駅

※ タクシー

アロハ交通 TEL 0993-22-3271　**第一交通** TEL 0993-22-3191

あづま交通 TEL 0993-25-4101　**指宿観光タクシー** TEL 0993-22-2251